

学校だより

11月



# 創造

**創立20周年！**

武里南小学校  
令和4年11月1日  
NO. 7

学校教育目標

力をあわせる子  
自ら考える子  
たくましい子

**道徳・国語・算数・図工の研究発表**



6年1組



3年2組



1年2組



4年1組



5年2組



2年1組

10月20日(木)に1年2組・3年2組・6年1組が道徳、26日(水)に4年1組が国語、5年2組が算数、28日(金)に2年1組が図工の研究発表をしました。県や東部、市の教育委員会の先生方、市内や他市の先生方に武里南小学校の子どもたちの良いところを見てもらいました。一生懸命学習に取り組んだり、発表したりする姿がとても素晴らしかったです。

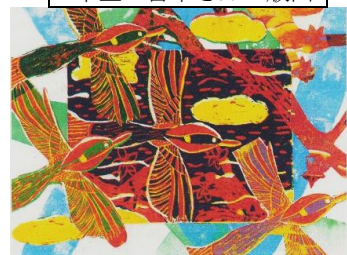
**11月は「いじめ撲滅強調月間」です**

いじめられた子供には心身に深刻な被害が生じることがあります。いじめは重大な人権侵害であり、決して許されることではありません。埼玉県では、11月を「いじめ撲滅強調月間」に制定し、いじめ問題の根絶に取り組んでいます。いじめを受けていたり、いじめに気が付いていたりしたら1人で悩まず相談・通報してください。先生たちやお家の方に相談してください。保護者の方も、気づいたことがあれば学校までお知らせください。

**相談窓口等**

- よい子の電話教育相談【相談内容 いじめ 不登校 学校生活】  
子供用…＃7300または0120-86-3192 保護者用…048-556-0874
- 埼玉県警察少年サポートセンター【相談内容 非行やいじめ、犯罪被害等の少年問題】  
子供用…048-861-1152 保護者用…048-865-4152
- 子どもスマイルネット【相談内容 どんなことでも】  
048-822-7007

6年生 宮本さんの版画



3年生の中村綾伽さんが人権作文で東部地区(15市町)の代表7名に選ばれました。『わたしらしく』と題して、「みんなの行動を見て動き出すのではなく、自分なりに勇気を出して飛び込むファーストペンギンのようにになりたい。そして自分らしく生きることが大切だ」と発表しました。また、6年生の松井ひよりさんも人権作文で春日部市の代表4名に選ばれました。『友達をつなぐ魔法の言葉』と題して、「人と人とを繋ぐ言葉、世界中のどの国にもあるこの“あいさつ”を大切にしていきたい」と市民アカデミーにおいて発表しました。さらに、6年生の宮本ひなたさんの版画の作品『未来へ向かって仲間と共に』が埼玉県の人権作文集「はばたき」の表紙に選ばれました。

代表に選ばれた小中学生の作文発表を聴くと、人権意識についてとても学ぶことが多くありました。差別やいじめはいけないということは分かっていることだと思います。しかし、それでも人には思い込み等があり、知らず知らずに偏見の目を持ってしまっている自分に気付きました。

その例として、次の問題は分かりますか？ 【ドクター・スミス問題】

ドクター・スミスは、アメリカのコロラド州立病院に勤務する腕利きの外科医です。仕事では、常に冷静沈着、大胆かつ慎重で、難しい手術も手掛けると同時に、地元の市長からも、とても厚い信頼を得ています。そのドクター・スミスが夜勤をしていたある日、緊急外来の電話がなりました。交通事故のけが人を救急車で運び込むので、緊急手術をしてほしいという電話です。事故状況を聞くと、父親が息子と一緒にドライブ中、ハンドル操作を誤り谷へ転落、車は大破、父親と息子が瀕死の重体です。20分後、重体の息子がドクター・スミスの所へ運び込まれました。その顔を見て、ドクター・スミスは愕然としました。その子は、ドクター・スミスの息子だったのです。さて、交通事故に遭った父子とドクター・スミスはどんな関係でしょうか？

この問題を聞いたとき私は、てっきりドクター・スミスを父親と思い込み、まったく解答が分かりませんでした。解答は、ドクター・スミスは事故に遭った子の母親だったのです。今までの習慣などにより身に付いた勝手な「思い込み」。考えさせられる問題でした。

**学力向上コーナー**

(武南フシ)

校長先生からの挑戦状 その⑥

×切 11月16日(水)

読めるかな？「闘球」  
ヒント！英語で読むとそのまゝ

1～3年生問題

2	3		4
			3
3			
4		3	1

4～6年生問題

		6	5	4	
					6
2			4		5
4		3			2
6					
	1	2	3		